

氏 名 長内 直人 (Naoto,Osanai)

所 属 青森大学社会学部社会学科

職 名 准教授

生 年 1967 年

[履 歴]

[学 歴]

1990 年 青森大学社会学部社会学科卒業

1992 年 東北福祉大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程卒業

[学 位]

社会福祉学修士 1992 年 3 月 東北福祉大学

[職 歴]

1992 年 4 月 青森短期大学 専任講師

1996 年 4 月 青森大学社会学部社会学科 助手

1997 年 4 月 青森大学社会学部社会福祉学科 専任講師

2014 年 4 月 青森大学社会学部社会学科 准教授 現在に至る

[受賞]

[教育活動]

[担当科目]

ソーシャルワーク演習 C、ソーシャルワーク実習指導 I・II、ソーシャルワーク実習 I・II、ソーシャルワークの基盤と専門職、ソーシャルワーク論 I、社会保障 I、社会保障 II

[ゼミ指導]

ソーシャルワーク演習 C (3 年ゼミ) において福祉実習の事前教育関わる指導を行った。

[教育指導に関する特記事項]

- (1)社会福祉士及び精神保健福祉士国家受験対策委員として、国家試験受験対策講座を開催している。
- (2)社会福祉士及び精神保健福祉士国家受験対策のために個別に勉強会等を行っている。
- (3)ソーシャルワーク実習の事前指導として補講・個別指導を行っている。

[研究活動]

[研究テーマ]

- (1)現場実習における有効的指導法。
- (2)現場実習における事前教育（感性と観察的視点の強化）の方法論について。
- (3)北欧の社会福祉（社会保障）政策について。

[著書、論文、総説]

(1) 「安楽死における死の問題」

青森大学・青森短期大学学術研究会発表会（1992 年 7 月）

(2) 「安楽死について」

青森県保健福祉学会（1994 年 2 月）

(3) 「高齢化社会における死の問題」

青森大学・青森短期大学研究紀要 18 巻一第 2 号（1995 年 11 月）

(4) 「単親家族・離婚における今日的課題」

青森大学・青森短期大学研究紀要 34 巻一第 3 号（2012 年 2 月）

(5) 「自殺における今日的課題～社会福祉・社会病理的視点から～」

青森大学・青森短期大学研究紀要 35 巻一第 3 号（2013 年 2 月）

[その他の活動]

(1) 青森県立黒石高等学校看護科非常勤講師

(2) 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟担当・代表

(3) 青森大学ねぶた祭り学生実行委員会顧問

[公開講座、講演、セミナー]

(1) 平成 20 年（2008 年）9 月 27 日

青森県民主医療機関連合会「欧米の社会福祉」

(2) 平成 21 年（2009 年）3 月 6 日

青森県福祉・介護人材確保対策事業（進路選択学生等支援事業）

(3) 平成 23 年（2011 年）7 月 16

日青森県社会福祉士会実習指導者フォローアップ研修会「実習生に対する実習指導の在り方」

(4) 平成 23 年（2011 年）10 月 26 日

青森中央市民センター「北欧の社会福祉」

(5) 平成 28 年（2016 年）12 月 18 日

日本社会福祉士養成校協会東北ブロック「社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策講座」

(6) 令和元年（2019）5 月 29 日

青森県立保健大学「社会福祉主事資格認定講習会」講師

その他、オープンキャンパス及び大学見学会における講義多数。

[学内各種委員会]

(1) 実習

(2) 入試委員会

(3) 福祉士国家試験受験対策（委員長）

(4)学習支援センター（センター長）

(5)学生募集戦略部会

(6)学生委員会